

第9分科会

高校の授業をどう「探究」にしていくか？

～未来を切り拓く力の育成をめざして～



授業に「探究」を取り入れる
時間なんてない！



生徒に「任せる」ことで
学びが深まるか不安…。

この分科会では先生方のこのようなお悩みに
真正面から向き合います！



ワークショップ

生徒を没頭させる
「問い」

生徒が思わず没頭してしまう「問い」とはどのようなものか、そしてそれをどのように生徒に投げかければよいのか。

「問い」に焦点を当て、各教科の授業に探究的な学びを取り入れる仕掛けを一緒に考えましょう。



講演

自立した学習者を育成する
「探究的な学び」のデザイン

講師：小林 廉

(国立教育政策研究所 教育課程調査官)

高校の各教科の授業において「探究的な学び」を進めることの意義、実践する上での工夫について御講演いただきます。

参加者の アンケートより

- ・子どもの力を信じて、時にはあえて教えないこと、待つことなども大切だと思いました。
- ・生徒に思考させて、知識・技能を習得させるというのは非常に納得のいく学習プロセスでした。学校全体で授業の在り方を話し合いたいです。
- ・総合的な探究の時間だけでなく、あらゆる教科・科目や日々の学習活動において、探究的な学びがいかに関わるかを感じることができました。